

5年生



地域の方が協力してくれるからできる豊かな学び！

「米米クラブ！ 田んぼ調査隊」

「籾ふり」「代掻き」「田植え」「収穫」などの稲作の作業を**体験的**に学びました。



昔はこんな道具で代掻きをしていたんだ！



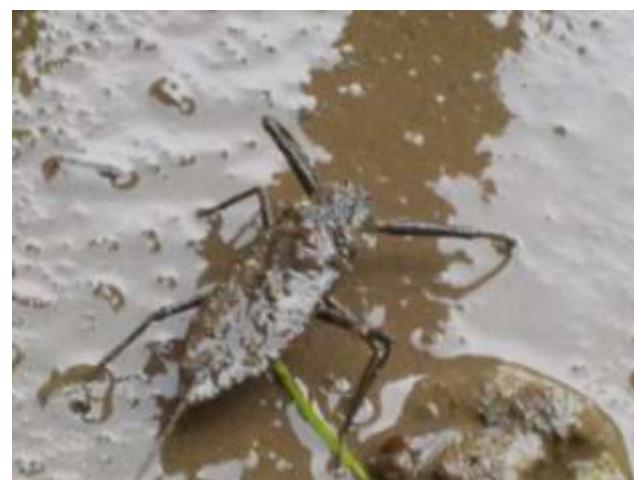
今年は雨の中、心を込めて田植えをしました。

体験を通して実感したことを詩で表現！

子どもと大人で協力して最初から最後まで雨の中、びしょ濡れけどみんなのために苗をあの大きな田んぼに一本ずつ植える
でも、最後には米の森

田植えの苗
よいしょよいしょ立派な米になるんだぞうんががんばるよ
よいしょよいしょ生き物いっぱいぼくを助けてくれるんだよ
よいしょよいしょ一本一本ていねいに苗の友だちいっぱいだー
一本からどんどんー

二小田んぼの生き物や植物について定点調査を行いました。田んぼのおかげで**多種多様**な生き物が生息できることを実感できました。



定点調査を重ねるたびに新しい発見がありました。

様々な**比較**を行いました。「お米の品種による味・食感の違い」「塩水選合格の米と不合格の米の成長の違い」「田んぼとバケツ稲の一株当たりの収穫量の違い」などなど。稲作の一つ一つの作業の意味を知ることができました。



JAの方から米の生育状況や病気についての説明を受けました。

塩水選は発芽に関係しているなあ。その後の成長にはあまり差はないみたい。



